

「エレナを聴いたか？」

寺久保エレナ (アルトサクソ)

1992年札幌生まれ。
ボストン・パークリー・アワードを最年少(13才)で受賞。
2002年~2007年(10才~15才)札幌ジュニア・ジャズ・オーケストラに参加し、ハービー・ハンコック、日野皓政、本田雅人、タイガー大越など国内外の著名ミュージシャンのクリニックを受けたが、一様にエレナの才能に驚き、この頃から「札幌にサクソのすごい女の子がいる」と、ジャズ関係者の口にするようになる。
2010年6月現役高校生ながらケニー・バロン(p)、クリスチャン・マクブライド(b)らジャズの巨匠たちと競演したデビューアルバム「ノース・バード」(キングレコード)をリリース。2011年秋からボストン・パークリー音楽院に留学予定。

Erena

T E R A K U B O

寺久保エレナ北海道ライブツアー

昨年鮮烈なデビューを飾った札幌出身の

若きアルトサクソ・プレイヤー

寺久保エレナ。

深い音色とスピード感を伴った演奏は

まさに「本格派」!

Guest Player



大林武司 (ピアノ)

1987年広島市生まれ。
18歳の時ジャズに出会い東京音楽大学作曲科を中退し渡米。パークリー音楽院にてピアノをDanilo Perez, Joanne Brackeenに師事。全米各地の有名ジャズクラブ、モントリオールジャズフェスティバル等へのツアーを経験。自己のピアノトリオTakeshi Trioを中心に様々なグループでボストンやニューヨークを中心に活躍している。



坂崎拓也 (ベース)

1980年生まれ。
甲陽音楽学院卒業後コントラバスを始める。様々なベーシストを研究し、独自のプレイスタイルを身につける。演奏活動はジャズだけでなく、ファンクやポップス等でも活躍している。現在は自己のグループの他に、西山瞳(pf)trio、広瀬未来(tp)Quintet、宮川純(pf)groupや、ファンクバンド「SOLID☆LOVE」に在籍。



Mark Whitfield Jr (ドラム)

1990年ブルックリン生まれ。
ギターの名手マーク・ホイットフィールドを父に持ち、幼少期よりドラムを始め、その才能を開花させる。2004年夏に開催されたNew Port Jazz Festivalではオープニングアクトとして、クリス・ポッター(tp)と共演。ボストンの名門パークリー音楽院に奨学生として学び、2011年卒業。現在はニューヨークに拠点を移し、活動を展開中。

2011年 **8/5** [金] 開場 18:00 開演 18:30 会場: 函館市民会館大ホール

[入場料金(全席指定)] 一般 前売 3,000円 (高校生以下半額)

※当日券は500円増。※前売券が完売の場合、当日券はありません。※半額券は市民会館、芸術ホールのみ取扱い。
※未就学児の入場はご遠慮下さい。
主催/ 函館市文化・スポーツ振興財団、北海道新聞函館支社、HBC函館放送局 制作/音楽舎ベストサポート

協賛/ 石田文具 SEC エスイーシー

[お問合せ] 函館市民会館 TEL 0138-57-3111 (函館市湯川町1-32-1)

前売りチケット取り扱い
【5月7日(土)より発売開始】

- 函館市民会館
- 函館市芸術ホール
- 松柏堂市内各プレイガイド
- ヤマハアベニュー五稜郭店
- 丸井今井5F総合カウンター
- 椿二森屋本館7Fポニーカードコーナー
- 七飯町文化センター
- 北斗市総合文化センター